

適用規格						
定 格	使用温度範囲		-25℃ ～ +85℃	保存温度範囲	-10℃ ～ +60℃	
	電 圧		AC 30 V , DC 42 V	_____	_____	
	電 流		2 A	適合ケーブル	_____	
性 能						
	項 目	試 験 方 法		規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。			○	○
電氣的性能	接触抵抗	単位コネクタをDC 1 Aで測定する。		15 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。		1000 MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 300 Vの電圧を1分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機械的	コネクタの挿抜力	— の鋼製ピンで測定する。		挿抜力 — N 以上	—	—
	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。		挿抜力 50 N 以下 (ロック機構を含む)	○	—
	繰り返し動作	1000 回の抜き差しを行う。		接触抵抗: 30 mΩ以下	○	—
性能	耐振性	周波数 10～ 55～ 10 Hz/サイクル, 振幅 0.75mm, 5分/サイクルで 3軸方向 各10サイクル試験する。		①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波3軸両方各 3 回試験する。		①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	コネクタ保持力	圧着結線された適合コネクタを組み込み後、電線 に引張加重を加え測定する。		20 N 以上	○	—
環境的 性能	定常状態の耐湿性	温度 40℃, 湿度 90～95 %中に 96 時間放置 する。		①絶縁抵抗: 10 MΩ以上 (高湿時) ②絶縁抵抗: 100 MΩ以上 (乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	温度サイクル	温度 -55℃ → 常温 → +85℃ → 常温 時間 30 → 10～15 → 30 → 10～15 分 を 5サイクル試験する。		①絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。		機能を損なうようなはなはだしい 腐食がないこと。	○	—
	耐熱性	温度 +85℃中に 96 時間放置する。		破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性	温度 -55℃中に 96 時間放置する。		破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐水圧性	適合コネクタをかん合した状態で 水压1 mlに 0.5 時間放置する。		コネクタ内部への浸水がないこと。	○	—
	耐気圧性	適合コネクタをかん合した状態で、コネクタ内部に17- 圧17.6kPaを30秒間加える。		コネクタ内部より気泡の発生がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事		設計	検図	年月日
Q						
備考 (1) 上記の規格値は適合コネクタを組み込んだ状態のものとする。 (2) 定格電流2Aは、端子1本当たりの最大電流を示す。但しコネクタ全体総 容量は17Aとなります。 試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。				承認	SU. OBARA	09.12.09
				検 図	HY. KISHI	09.12.09
				担 当	TY. SUZUKI	09.12.09
				製 図	TY. SUZUKI	09.12.09
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC4-116604-00		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	HR30-7JB-10PC		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL130-2025-2-00		
					△	1/1